

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	岩井機械工業厚木第二工場新棟建設工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県愛甲郡愛川町中津4036-6	構造	S造
用途地域	工業専用地域、指定なし	平均居住人員	89人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,562時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2023年6月23日
敷地面積	5,085㎡	作成者	清水建設株式会社
建築面積	2,367㎡	確認日	2023年6月23日
延床面積	4,466㎡	確認者	清水建設株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	可能な限り緑地を記し、景観に配慮した。	その他
Q1 室内環境		Q2 サービス性能 壁長さ比率は、0.1以下にて計画した。
Q3 室外環境(敷地内)		可能な限り植栽を計画し良好な景観を形成。
LR1 エネルギー LED照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。	LR3 敷地外環境 広告物照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される